

年 組 () 名前

サイン

夫の育休 子育てに安心感

主婦 伊藤 恵 39 (東京都台東区)

日本ではまだ、男性の育児休業(育休)の取得率が低い。世代間で考え方も異なると思うが、子育ては母親が中心という考え方は、違和感を抱く。

5年前の春、夫が約2か月半、育休を取得した。当時、男性の育休は今よりも少なかったと思うが、私たちの家庭は、取得して良かった。料理をしなかった夫が、長女が食べられるご飯

を考えて料理し、オムツを替え、絵本を読み聞かせるなど、子育ての一通りをできるようになった。

長女は6歳になった今も、夫と仲が良く、私も安心して、夫に長女を任せて出かけることができる。

男女に関係なく、家事や育児が出来れば、いざという時のリスク管理にもなるだろう。日本の明るい未来のためにも、男性の育休取得がさらに進むことを期待したい。

◆赤ちゃんが生まれた時、親が育児のために一定期間、仕事を休むことを「育児休業(育休)」といいます。日本では、育休を取る男性がまだ少ないのですが、夫が育休を取った家庭の体験談が、新聞の投書欄に載っていました。

(2020年5月6日 読売新聞朝刊より)



【1】投書した女性は「(夫が育休を取って)良かった」と書いています。どのようないいことがあったでしょうか。2つ以上挙げましょう。

【2】投書した女性は、「子育ては母親が中心」という考え方に違和感があるそうです。あなたはどのように思いますか。

【発展問題】あなたが将来、パートナーと一緒に住むことになったら、家事や育児をどのように分担したいですか。理由も書きましょう。



レジ袋 有料化広がる

今月1日レジ袋を有料にした高島屋横浜店。エコバッグを持参する客が多い



7月の義務づけに先行

高島屋は4月1日、国内全店の食品売り場のレジ袋を有料にした。有料化が義務づけられるのは7月だが、前倒し

プラスチックごみを削減するため、7月から、スーパーやコンビニなどの小売店で、プラスチック製のレジ袋の有料化が義務づけられる。既に今月から有料化を始めた店も多い。買い物にはエコバッグを持参するなど、消費者もライフスタイルを環境に配慮したものに変わっていくことが求められている。(渡辺達也、加藤亮)

◆7月に義務化されるプラスチック製のレジ袋の有料化が、一部の小売店で4月から始まっています。

環境に配慮 エコバッグ人気

だが、レジ袋の無料提供になじんできた消費者が、すぐにエコバッグ持参に切り替えることは難しい。

日本トレンドリサーチが今月、約1780人にインターネットで調査したところ、うち19%は、レジ袋が有料の店でも「エコバッグでなくレジ袋を使用する」と回答。いつもレジ袋を使う約330人のうち72%は、有料化されても「レジ袋を使う」と回答した。「エコバッグを持ち歩くのが面倒」「1枚3円程度なら気にならない」「家でごみ袋として使っている」などの理由が挙げられており、レジ袋を使い続けたいという気持ち根強いことがうかがえる。



レジ袋の有料化 海洋汚染につながるプラスチックごみをなくすため、国は2019年12月、容器包装リサイクル法の省令を改正し、今年7月からのレジ袋有料化を小売店に義務づけた。ただ、再使用できる厚さ0.05mm以上の分厚いレジ袋や、植物由来のバイオマスプラスチックの配合率25%以上の袋などは、例外として無料提供できる。

このため、店側から買い物客に働きかけることで、レジ袋も人気だ。

(2020年4月21日 読売新聞朝刊より)

【1】レジ袋有料化を義務づけるために省令が改正された法律の名前を書きましょう。

【2】記事中の百貨店（高島屋）では、レジ袋は1枚いくらくらいですか。

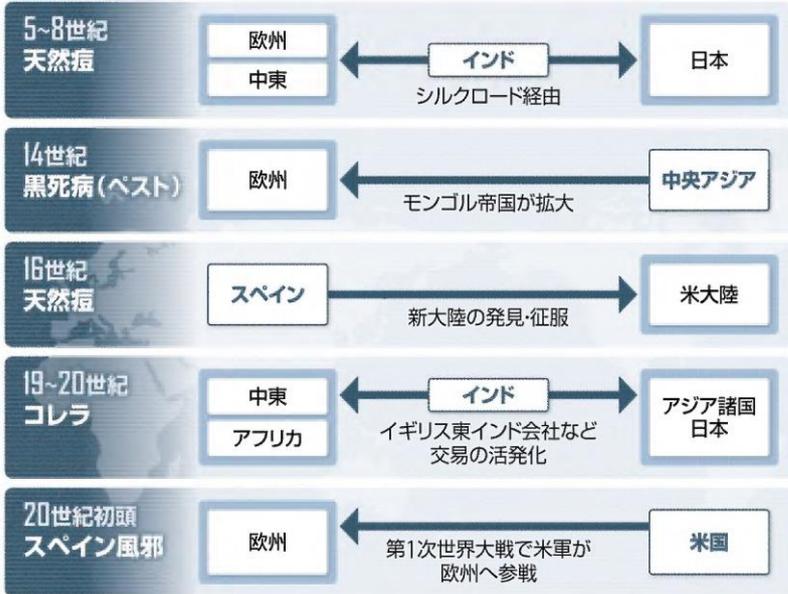
【3】買い物先でレジ袋が有料だったら、あなたならどのような対応をしますか。

【発展問題】レジ袋の有料化でプラスチックごみの削減を図るのはなぜですか。調べて書きましょう。

.....

.....





「パンデミック」も運んだ交易

新型コロナウイルスの感染拡大が「パンデミック(世界的な大流行)」とみなされた。過去の感染症の広がりや振り返ると、社会の変革をもたらしてきた歴史が浮かび上がる。

シルクロード
古代、中国と欧州を結んだシルクロード。中国の絹を西方に運んだ交通路だ。いわば経済のグローバル化の先駆けである。商人の盛んな交流に伴い、インドが起源とみられる天然痘も東西に波及した。中世になると、欧州でペストが猛威をふるう。肌黒い斑点ができるため「黒死病」と呼ばれる。



◆感染症の流行は、社会の変革をもたらしてきました。

世界動かしてきた感染症

①人の移動や交易の活発化で感染症が拡大した

大航海時代を経た19世紀には、英国がインドを支配する。イギリス東インド会社を中心にアジアや欧州間の交易が活発化した。1817年、インドで流行していたコレラが一気に広がり、中東や東南アジア、

東インド会社
中世の封建的身分制度は崩壊に向かい、主権国家による近代が誕生するきっかけとなった。

長崎大熱帯医学研究所の山本太郎教授によると、多数の死者が出て農民ら労働者が急減した。当時は領土の下で農奴が働く封建社会だった。人手不足で農奴の立場が相対的に強くなり、農業労働に賃金が払われるようになったとされる。

ペストの脅威を防げなかった教会は権威を失い、人々の意識の中に「国家」の概念が生まれる。

生じたと考えられている。13世紀にモンゴル帝国が西方に遠征し、欧州の一部まで版図を広げると、ペストも欧州に伝わった。交易が活発化しており、黒死病は欧州全域に波及した。欧州の人口の3分の1が死亡したという。

中国、日本などに波及していく。コレラは19世紀から20世紀初めにかけて世界的な大流行を繰り返した。青山学院大の飯島渉教授(医療社)は「コレラが広がる」と水道の整備など公衆衛生の充実が求められ、「(行政の役割が拡大する)大きな政府」が志向されやすくなった」と指摘する。

【1】記事と図表を読んで空欄を埋めましょう。

- ・古代、天然痘は [] を経由して東西に波及した。
- ・ペストは [] が拡大して欧州に伝わった。
- ・19世紀、 [] を中心に交易が活発化し、インドで流行していたコレラが中東やアジア諸国、日本などに波及した。

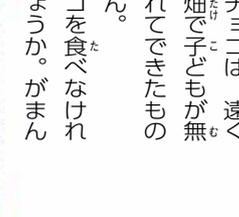
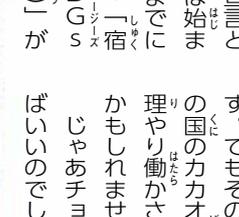
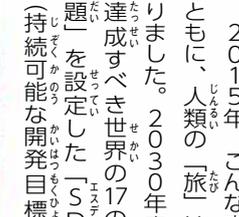
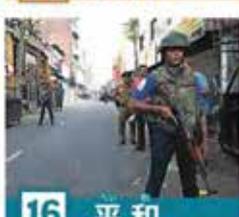
【2】ペストの流行で中世の欧州社会はどう変わったか、まとめましょう。

【発展問題】あなたは、新型コロナウイルスの感染拡大で社会はどのように変わっていくと考えますか。裏面に書きましょう。



世界 17 の宿題を学ぼう

© UNICEF/UNDP/WHO/World Bank Photo Library



SDGs 期限は2030年

「この素晴らしい旅の始まりに僕たちは誓うよ。誰ひとり取り残しはしない」と

2015年、こんな宣言とともに、人類の「旅」は始まりました。2030年までに達成すべき世界の17の「宿題」を設定した「SDGs (持続可能な開発目標)」が

国連で決められたのです。たとえばおいしいチョコを食べると幸せな気分になれます。でもそのチョコは、遠くの国の力才畑で子どもが無理やり働かされてきたものかもしれません。

じゃあチョコを食べなければいいのでしょうか。がまん

するだけでは、だれも幸せにはなりません。どうすれば誰も取り残さず幸せになるかを考える、それが私たちの「旅」なのです。

読売KODOMO新聞 (2019年7月25日) を一部加工

1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに
5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も
9 産業と技術革新の基盤をつくろう	10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任つかう責任
13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に
			17 パートナーシップで目標を達成しよう

読売中高生新聞に、SDGsにまつわるコーナーが登場しました。その名も「読売中高生SDGs新聞」。毎月3週目に掲載し、全国の中学、高校の活動を紹介していきます。

SDGsは、かけがえのない地球を維持していくため、2030年までに達成すべきだと国連が定めた目標のこと。「貧困をなくそう」「海の豊かさを守ろう」など17の目標が挙げられています。

どれも地球規模の課題ですが、「自

分たちにもできることはある」と考え、地道に取り組む中高生が増えていきます。そんな中高生を応援しようと4月にスタートしたのが「SDGs新聞」です。

取り上げてほしい学校は、中高生新聞編集室 (chukousei@yomiuri.com) に連絡してください。



読売新聞社は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。